

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進委員会の回数を増やす。	運営推進委員会を年3~4回行う。社会福祉協議会より職員に参加してもらう。	1月に運営推進委員会を開き、今年度の反省と来年の具体的な取り組み内容を決め、回数も決める。	2ヶ月
2	13	更なる介護技術の向上と介護員の人格、品格の向上に努める。	エルダーの指導力を高める。	研修会は勿論、自ら勉強できるよう関連する書籍を充実する。お互いにエンカウンターなどを行い、相手の表情を読み取る。相手の全てを受け入れるなど受容と共感を持って、どんな時にも利用者の尊厳を守ることの重要性を徹底的に身につける。	10ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。